

◆埼玉県ネットトラブル注意報

平成 28 年 8 月号「ネットゲームによるトラブルについて」

家庭用ゲーム機やパソコンだけでなく、携帯電話やスマートフォンで、いつでも、どこでもネットゲームを楽しむことが出来るようになりました。外出先や移動中にネットゲームをすることによるトラブルや、ゲームを長時間するようになってしまうなどの影響がでています。

みなさんの中にも、ネットゲームに熱中するあまり、夜遅くまで遊んでしまう人や、歩きスマホをしていて危ない思いをした人がいるかもしれません。

今回は、ネットゲームにおけるトラブルについて紹介します。この話を参考にして、ネットゲームとの正しい付き合い方について考えてもらいたいと思います。

■「歩きスマホ」や「～ながらスマホ」の危険性

先般、位置情報を活用したスマートフォンゲームが配信され、日本各地で「～ながらスマホ」による事故の発生が報告されています。ゲームをしながらの「歩きスマホ」や自転車や自動車運転中の「～ながらスマホ」による交通事故はもちろん、路上でのひったくり被害や不審者被害も報告されています。また、深夜にゲームをしながら街を歩くことで、深夜徘徊で児童生徒が補導されるといったことも発生しています。

■公共の場での利用に注意

スマートフォンを人に向けてゲームをしてしまい、盗撮を疑われたり、進入禁止の場所でゲームをしたりするなどのトラブルが報告されています。電車内等の公共の場では、周りの状況をよく確認し、他人に迷惑をかける恐れがないか確認する必要があります。マナーを守った利用を行ってください。

■課金トラブル

ネットゲームには、ゲーム内で使用するアイテムを購入できるものがあります。支払の方法は、クレジットカードやプリペイドカードによるものなどがあります。クレジットカードや電話料金合算払いは、後の請求となるため、気づかぬうちに請求が高額となる可能性があります。アイテムを購入する場合には、保護者に事前に相談するなど、トラブルを避けるための事前のルールづくりが大切です。

■ネットゲームのトラブル

ネットゲームの中にはアイテムを交換したり、プレイヤー同士が会話したりすることができるものがあります。アイテム交換を持ち掛けられ、結果として詐欺等の被害にあうケースがあります。ゲーム内で知りあう人の中には、悪意を持って接触してくる人もいます。安易にメールアドレスや電話番号などの個人情報を相手に伝えることは避ける必要があります。

■ネットゲームはネット依存の入り口

ゲームを有利に進めようとする、つい長時間プレイしてしまいます。また、ゲームによっては利用者が午後 11 時から午前 2 時頃に最も多く、利用する時間が深夜になるものもあります。ゲームに熱中するあまり睡眠不足や昼夜逆転の生活になることやゲームで知り合った人物とのトラブルで実生活に悪影響があってははいけません。

ゲームを含むネットの利用について、使用する時間や場所を家族で話し合い、ルールを決めて、そのルールを守ることが大切です。